

宮城県鹿島台商業高等学校 発行 〒989-4104 宮城県大崎市鹿島台広長字杢師前44 TEL 0229(56)2664 FAX 0229(56)2461 URL http://kasimadai-ch@mvswan.ne.ip

平成27年12月、全校生徒、保護者及び教職員を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。 結果がまとまりましたので、報告いたします。

| | | T | 6 10% 20% | 30% 40% | 50% \ | 60% | 70% | 80% | 5 9 | 1 | 1009 |
|---|--|--|--|--|---|---|---------------|--|---|---|---|
| | 出し、学力を身につけられるような授業が行われている。 | - 64 | 15.1% | 46.8% | | | 29. | .0% | | 9.1% | - |
| | 基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。 | - 21 | 36,5% | | | .0% | 1 | | - | 3% 3.: | |
| | 路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。 | - 22 | 29.8% | | 53.69 | 6 | 3 | | | 5% 3. | |
| 教員やカワンセラ | か必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。 | - 22 | 28.6% | 1 1 | 48.0% | | 1 | 10 | 5.7% | 6.79 | 20 |
| | 部活動は活発に行われている。 | - 62 | 21.4% | 36.1% | 0× | 31.05 | 1 | 25.0% | 17 | .1% | - |
| | 生徒会活動は活発に行われている。 | -2 | 18.3% | 45.2 | 70 | 7 | 1 | | - | 8.3% | |
| | 自分にとって有意義な学校行事がある。 | - 21 | 14.3% | 42.2% | | | 25.1% | .7% | | 4.3% | -1 |
| | や伝統に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。 | -2 | 30.6% | 19.0% | 51.2% | | 20 | - 7 70 | | % 3.6 | - |
| | 火管・チネージの遅延方法に運行方法は広えられている。 更りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。 | - 2 | 27.8% | | 53.6% | | - 3 | - | 13.99 | 1 | |
| | 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。 | -2 | 13.9% | 48.0% | 1 | 7 | 23.49 | 6 | | 4.7% | |
| | 学校は日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。 | - 21 | 13.2% | 43.2% | ' (é | | 0.4% | | _ | 13.2% | |
| | 自分にとって、学校生活は充実している。 | - 2 | 19.2% | 41.6% | 1 | 2 | 22.8% | de | 1 | 5.4% | -1 |
| | 資格取得に向けた指導が充実している。 | -2 | 31.796 | | 50.8 | 14 | 1 | 1 | - | 7% 2. | 896 |
| | 学習成績の評価について、きまりがよく知らされている。 | -2- | 26.6% | <u>e 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</u> | 48.4% | ~ | 1 | 18 | .3% | 6.79 | - |
| | 単路に関する情報が適切に伝えられている。 | - 12 | 29.4% | ' <u>- '</u> | 52.4% | | J. | - | | % 2. | - |
| | 生徒の考えは尊重されている。 | - 2 | 13.2% | 42.0% | | 25.2 | % | - | 19.0 | 1 | |
| | 生産のうえば募重されている。 先生は、学習した内容が分かるまで教えてくれる。 | -2 | 14.3% | 48.8% | | 1 | 24.2 | 2% | - | 12.7% | - |
| | 先主は、予告した内容が分かるまで教えてくれる。 校訓を知っている。 | - 22 | 22.3% | 35.9% | , 1 | 21. | 1 | P. | 20.3 | | |
| | | -2 | 21.0% | 41.2% | | 1 | 8.5% | - 2 | 19.3 | 1 | |
| | 自分のクラスは良い雰囲気で学習できる。 自分の学校行事への取り組みは積極的である。 | -2 | 24.9% | | 1.6% | | - | 18.9% | | 11.6% | - |
| | | 1 | 1 1 | 1 1 | / | / 1 | 1. | / | - 2 | | 9 |
| | で在籍273名に対し252名で | | | | | | | | | | |
| の回収率であった | | <u> </u> | | | 肯定的回答 | 1 | 前年 | 1 | | | |
| 回収率であった 対評価が高いもの、 | | No | アンケー | 卜項目 | 月正的回答 (%) | 前年度比 | <u></u> 比較 | H26 | H25 | H24 | H23 |
| | 「仲ひたもの」 向けた適切な指導が行われている。 | 1 | 学ぶ意欲を引き出し, 学力 | りを身につけられるよう | 61.9% | -3.3% | | 65.2% | 71.5% | 79.2% | 67.8% |
| HE MOULT FOR THE CONTRACT OF | 基本的生活習慣の確立に関する指導 | Ľ | な授業が行われている。 | | 01.5% | 0.0% | | 00.2.10 | 71.0% | 70.2% | 07.01 |
| あやマノーなどの れている。 | 並 予約 主 活 首 頃 の 唯 立 に 民 9 る 相 导 | 2 | 挨拶やマナーなどの基本 関する指導が行われてい | | 82.5% | 0.0% | | 82.5% | 85.3% | 89.2% | 78.6% |
| | おおむね肯定的にとらえられている。 | - | 進路目標の明確化に向け | | | | | | | | |
| ノ拍导体前について、 | のの心は月疋凹にとりんりれている。 | 3 | | 1112 010 10 4F 10 11 1V | 83.3% | 0.4% | | 82.9% | 78.0% | 83.8% | 80.2% |
| | 道が充実している | Ľ | れている。 | | |] | | | | | 1 |
| 各取得に向けた指導 | 導が充実している。 たく検定補護期間を設けていることなどに | 4 | 教員やカウンセラーが必要 | 要な時に相談に応じてく | 76.6% | 5.7% | ↑ | 70.9% | 77.7% | 80.1% | 75.7% |
| ·取得に向けた指導 指導体制だけではな | なく検定補講期間を設けていることなどに | - | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 | | (| 5.7% | 1 | 70.9% | | 80.1% | 75.7% |
| 図得に向けた指導 導体制だけではな 的にとらえている | なく検定補講期間を設けていることなどに らと思われる。 | - | 教員やカウンセラーが必要 | | (| 5.7% | 1 1 | 70.9% 45.7% | | 80.1% 69.6% | 75.7% |
| 取得に向けた指導 指導体制だけではな と的にとらえている に関する情報がう | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 | 4 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて | ている。 | 76.6% 52.0% | 6.3% | î. | 45.7% | 47.1% | 69.6% | 55.9% |
| 各取得に向けた指導 指導体制だけではな 定的にとらえている 各に関する情報がう | なく検定補講期間を設けていることなどに らと思われる。 | 4 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 | ている。 | 76.6% | | | | | | |
| 各取得に向けた指導 指導体制だけではな 定的にとらえている 各に関する情報がう 導に関しての日ごろ | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 らからのきめ細かい取り組みが評価されて | 4 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて | ている。 つれている。 | 76.6% 52.0% | 6.3% | î. | 45.7% | 47.1% | 69.6% | 55.9% |
| 各取得に向けた指導 指導体制だけではな 定的にとらえている 各に関する情報がう 導に関しての日ごろ 年が上がるにつれて | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 | 4 5 6 | 教員やカウンセラーが必う れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れ 自分にとって有意義な学 | ている。 oれている。 妓行事がある。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% | 6.3% 6.5% 0.6% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% | 47.1% 64.5% 63.5% | 69.6% 73.4% 67.9% | 55.9% 63.1% 59.6% |
| 取得に向けた指導 指導体制だけではな 定的にとらえている に関する情報が 算に関しての日ごろ 単が上がるにつれて ると思われる。 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 らからのきめ細かい取り組みが評価されて | 4 5 6 | 教員やカウンセラーが必! れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れ | ている。 oれている。 妓行事がある。 | 76.6% 52.0% 66.7% | 6.3% | î. | 45.7% 60.2% | 47.1% 64.5% | 69.6% 73.4% | 55.9% 63.1% |
| 取得に向けた指導 御にとらえている に関する情報が に関しての日ごろ が 上がるにつれて か と思われる。 評価が特に低いの | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 らからのきめ細かい取り組みが評価されて て、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 | 4 5 6 | 教員やカウンセラーが必う れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れ 自分にとって有意義な学行 学校は地域や伝統に根さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 | ている。 つれている。 校行事がある。 くした特色ある学校づく | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% | 6.3% 6.5% 0.6% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% | 47.1% 64.5% 63.5% | 69.6% 73.4% 67.9% | 55.9% 63.1% 59.6% |
| 取得に向けた指導 導体制だけではな に関しての日ごろ に関しての日ごろ に関しての日ごろ に関われる。 評価が特に低い7 動は活発である。 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 らからのきめ細かい取り組みが評価されて て、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 | 4 5 6 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に提さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 | ている。 つれている。 校行事がある。 ぐした特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% |
| 取得に向けた指導 導体制だけではな 的にとらえている に関しての日ごろ が上がるにつれて と思われる。 平価が特に低いっ 動は活発である。 で東北大会に出場 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 | 4 5 6 | 教員やカウンセラーが必う れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れ 自分にとって有意義な学行 学校は地域や伝統に根さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 | いる。 われている。 校行事がある。 化た特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 などによって、学校の情 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% |
| 2得に向けた指述 導体制だけではな にとらえている に関しての日ごろ が上がるにつれて と思われる。低いの 加は活発である。 でま北大会に出り にてきたと感じ | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて て、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 | 4 5 6 7 8 9 10 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れ 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に根さ リに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は広えられている。 生徒に対して、学校便りな | いる。 われている。 枝行事がある。 だした特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 おどによって、学校の情 る。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% |
| 取得に向けた指述 薄体制だけではな のにとらえている に関しての日でないる がわれにのの日でで がわれにのの でと思か特にすれての のでするにの のでする。低いの のでする。低いの のでする。 のでる。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 のでする。 の の の の の の の の の の の の の | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて て、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 | 4 5 6 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れ 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に根さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は適切に伝えられてい 校舎やグラウンドなどの前 ている。 | いる。 わている。 校行事がある。 べした特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 ほどによって、学校の情 る。 を設や設備は整備され | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% |
| 取得に向けた指導 領体制だけではな にとらえている に関してのにつれて が上がるるる。低い 評価が発発会に低い 動で東たと感じて の考えは尊重され に 積極的に耳を傾 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 | 4 5 6 7 8 9 10 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 に取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校硬りな 報は適切に伝えられてい 校舎やグラウンドなどの前 ている。 | いる。 わている。 校行事がある。 べした特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 ほどによって、学校の情 る。 を設や設備は整備され | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% |
| 日本のは、1000000000000000000000000000000000000 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行れて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に根さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、学校便い 報は違切に伝えられている。 生徒に対して、学校便い 報は違切に伝えられている。 生徒に対して、学校便の が 日かブラウンドなどの前 ている。 | にいる。 かれている。 校行事がある。 化した特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 おどによって、学校の情 る。 応設や設備は整備され 早期発見に取り組んで | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% |
| 取得に向けた指摘 事導体制だけではな なしている にすってのしている したしている したしたしている したしている したしている したしている したしたしている したしたしている したしたしたでの したしたいでの したしたいでの したしたいでの したしたいでの したいのででのでいた。 したいのででのでのでのでのでのでの したいのででのでのでのでのでのでの したいのででのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 に取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校硬りな 報は適切に伝えられてい 校舎やグラウンドなどの前 ている。 | にいる。 かれている。 校行事がある。 化した特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 おどによって、学校の情 る。 応設や設備は整備され 早期発見に取り組んで | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% |
| 各国には、 和学校では 「 「 「 」 「 」 」 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に根さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は通切に伝えられてい。 校舎やグラウンドなどの前 ている。 単校は日頃からいじめの いる。 | にいる。 われている。 校行事がある。 にた特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 などによって、学校の情 る。 た数や設備は整備され 早期発見に取り組んで は充実している。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% 62.0% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 59.9% |
| 各取得に向けた指述 指導体制だけではなる。 指導体制だけででいる。 指導体制だけででいる。 などのにすってのでした。 などしたしている。 などのでしたでのです。 などのでは、 ためでしたでのでのです。 ためでした。 などのでは、 ためでのでした。 などのでした。 などのでは、 ためでので、 などので、 ためで、 ためで、 ためで、 ためで、 ためで、 ためで、 ためで、 ため | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 りに取り組んでいる。 生徒に対して、学校使いた報に構さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、学校便い 報は適切に伝えられている。 生徒に対して、学校便い 報は適切に伝えられていい。 校舎やグラウンドなどの前 ている。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が | にいる。 かれている。 校行事がある。 (した特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 おどによって、学校の情 意設や設備は整備され 早期発見に取り組んで は充実している。 (方実している。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% |
| 各取得に向けた指述 海導体制だけではなる。 海導体制だけででいる。 海道にとらえている。 などしているのでした。 などしたしている。 などにしましてのでした。 などしたので、のでのでした。 などのでは、したのでのでのでので、 などのでは、のでので、 などのでは、のでので、 などのでは、 などので、 ないで、 などので、 ないで、 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に很さ りに取り組んでした。 生徒に対して、災害・罪 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は通切に伝えられてい。 生徒に対して、学校便りな 報は通切に伝えられてい。 堂校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について | にいる。 かれている。 校行事がある。 (した特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 おどによって、学校の情 意設や設備は整備され 早期発見に取り組んで は充実している。 (方実している。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% 62.0% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 63.5% 67.2% 87.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 59.9% 69.8% 87.8% |
| 各取得に向けた指記 物導にとうている。 特定に関し なたのでした。 なたのででので、 なたのでで、 なたのでで、 なたのでで、 なたのでで、 なたのでで、 なたのでで、 なたのでので、 なたのでので、 なたのでので、 なたので、 なたので、 なたので、 なたので、 なたので、 なたので、 なたのでので、 なたので、 な | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 | 4 5 7 8 9 10 11 12 13 14 15 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学行 学校は地域や伝統に構さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、学校硬い。 報は適切に伝えられている。 生徒に対して、学校硬い。 報は適切に伝えられていい。 生徒に対して、学校硬い。 報は面切に伝えられていい。 堂校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 | にいる。 われている。 校行事がある。 化た特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 にどによって、学校の情 を設い設備は整備され 早期発見に取り組んで ま充実している。 、 たましかよく知らされ | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -4.6% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% 62.0% 83.8% 79.6% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 59.9% 69.8% |
| 各取得に向けた店 に向けたている 海導体とらえている 海導体とらえている 海湾でするので、ころで、 本るには、 た思かに、 た思かに、 た思かに、 た思かに、 なた、 なた、 なた、 で、 で、 のに、 で、 で、 のに、 で、 で、 のに、 で、 のに、 で、 のに、 で、 のに、 で、 のに、 で、 のに、 のに、 で、 のに、 のに、 のに、 のに、 で、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに、 のに | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 | 4 5 7 8 9 10 11 12 13 14 15 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に很さ りに取り組んでした。 生徒に対して、災害・罪 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は通切に伝えられてい。 生徒に対して、学校便りな 報は通切に伝えられてい。 堂校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について | にいる。 われている。 校行事がある。 化た特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 にどによって、学校の情 を設い設備は整備され 早期発見に取り組んで ま充実している。 、 たましかよく知らされ | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -1.3% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 62.0% 83.8% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 63.5% 67.2% 87.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 59.9% 69.8% 87.8% |
| 格取得に向けたた指数 物理導体に向けたている うなので、 なる なる なる なる なる なる にに に た た 思 し た の た 思 た た の に し が る れ た た の に し た た の に し た た の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の に る れ た た や ち に の に る た た た の に の に る た た た の に の に る た た た の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の に の た た た の に の た た た の に の た た た の に の に た た り の に に た た り の に に た た の に の に に た た り の に に に た た の に の に の に に た の い の っ 、 の た い の い の っ 、 の た い の い の に に に に に に に に に に に に に | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 ちからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 根ざした特色ある学校づくりに取り | 4 5 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に根さ リに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は適切に伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は適切に伝えられている。 学校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 進路に関する情報が適切 | にいる。 われている。 校行事がある。 だした特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 などによって、学校の情 高さ によりて、学校の情 は整備は整備され 早期発見に取り組んで は充実している。 「充実している。 「、きまりがよく知らされ いに伝えられている。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% 81.7% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -4.6% 2.2% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 82.2% 61.8% 62.0% 83.8% 79.6% 79.5% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.5% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% | 69.6% 73.4% 67.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% 79.3% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 59.9% 69.8% 87.8% 81.9% |
| 格取得体制的。我们的问题,我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的问题。我们的我们的问题。我们的我们的问题。我们们不知道。我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我们的我 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 根ざした特色ある学校づくりに取り が春の互市を見学し、2・3学年では販売 | 4 5 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学们 学校は地域や伝統る。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校硬りな 報は適切に伝えられてい 校舎やグラウンドなどの前 ている。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 進路に関する情報が適切 生徒の考えは尊重されて | にいる。 かれている。 校行事がある。 にた特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 にどによって、学校の情 を設い設備は整備され 早期発見に取り組んで ま充実している。 で、きまりがよく知らされ に伝えられている。 いる。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -4.6% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% 62.0% 83.8% 79.6% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.5% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 69.8% 87.8% 81.9% |
| 格取得に向けたてに、 物理学体制を引きたい。 なるので、 なるので、 なるので、 なるので、 なるので、 なたで、 なたで、 なたで、 なたで、 なたで、 なた、 なた、 なた、 なた、 なた、 なた、 なた、 なた | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 弱する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 預けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 根ざした特色ある学校づくりに取り が春の互市を見学し、2・3学年では販売 生徒の地域への参画意識が強まったと考 | 4 5 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に根さ リに取り組んでいる。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は適切に伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 報は適切に伝えられている。 学校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 進路に関する情報が適切 | にいる。 かれている。 校行事がある。 にた特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 にどによって、学校の情 を設い設備は整備され 早期発見に取り組んで ま充実している。 で、きまりがよく知らされ に伝えられている。 いる。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% 81.7% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -4.6% 2.2% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 82.2% 61.8% 62.0% 83.8% 79.6% 79.5% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.4% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.8% 87.8% 81.0% 79.3% 64.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 81.9% 45.5% 59.9% 69.8% 81.9% |
| 格取得にたた。 本でのないで、 本でので、 本でので、 本でで、 本でで、 本でで、 本でで、 本でで、 本でで、 本でで、 本でで、 本で、 本 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 弱する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 預けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 根ざした特色ある学校づくりに取り が春の互市を見学し、2・3学年では販売 生徒の地域への参画意識が強まったと考 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に很さ りに取り組んでした。 実装に取り組んでした。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 戦は適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校便りな 戦は適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校便りな 戦は適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校使りた。 戦に適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校使りた。 戦に適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校生活。 学校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活。 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 進路に関する情報が適切 生徒の考えは尊重されて、 先生は、学習した内容が る。 | にいる。 かれている。 校行事がある。 にた特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 にどによって、学校の情 を設い設備は整備され 早期発見に取り組んで ま充実している。 で、きまりがよく知らされ に伝えられている。 いる。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% 81.7% 55.2% 63.1% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -1.3% -4.6% 2.2% 1.7% -0.3% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 82.2% 61.8% 62.0% 63.8% 79.6% 79.6% 79.5% 63.4% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.5% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% 55.0% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% 79.3% 64.8% 73.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 69.8% 87.8% 81.9% 56.9% 71.1% |
| 各取得に向けたている。 特体として、 なる。 などのには、 などのには、 などのには、 などのには、 などのには、 などのには、 などので、 ない、 などので、 などので、 ない、 などので、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない、 ない | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 根ざした特色ある学校づくりに取り が春の互市を見学し、2・3学年では販売 生徒の地域への参画意識が強まったと考 ったもの】 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学们 学校は地域や伝統る。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校硬りな 報は適切に伝えられてい 校舎やグラウンドなどの前 ている。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 進路に関する情報が適切 生徒の考えは尊重されて | にいる。 かれている。 校行事がある。 にた特色ある学校づく 時の避難方法や連絡 にどによって、学校の情 を設い設備は整備され 早期発見に取り組んで ま充実している。 で、きまりがよく知らされ に伝えられている。 いる。 | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% 81.7% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -1.3% -4.6% 2.2% 1.7% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 62.0% 83.8% 79.6% 79.5% 53.5% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.5% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% 55.0% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% 79.3% 64.8% 73.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 69.8% 87.8% 81.9% 81.9% 71.1% |
| 各取得に向けたす。 本の学校の 本の学校 本の学 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 弱する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 預けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などして、生徒が抱える悩みや問題 などした特色ある。 など早期発見 である。 なたもの】 雰囲気で学習できる。 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 | 教員やカウンセラーが必 れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学 学校は地域や伝統に很さ りに取り組んでした。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、災害・非常 方法は伝えられている。 生徒に対して、学校便りな 戦は適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校便りな 戦は適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校使りた 戦に適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校使りた 戦に適切に伝えられてい。 生徒に対して、学校使りた 戦に適切に伝えられてい。 ならか ジラウンドなどの前 でいる。 違路に関する情報が適切 生徒の考えは尊重されて 先生は、学習した内容が る。 | にいる。 つれている。 校行事がある。 ゲレた特色ある学校づく ご時の避難方法や連絡 などによって、学校の情 高設や設備は整備され 早期発見に取り組んで は充実している。 「充実している。 「、きまりがよく知らされ 」に伝えられている。 いる。 分かるまで教えてくれ | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% 81.7% 55.2% 63.1% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -1.3% -4.6% 2.2% 1.7% -0.3% | 1 1 | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 82.2% 61.8% 62.0% 63.8% 79.6% 79.6% 79.5% 63.4% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.5% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% 55.0% 69.5% 57.4% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% 79.3% 64.8% 73.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 59.9% 69.8% 87.8% 81.9% 56.9% 71.1% |
| 取得に、「ない」の、「ない」で、「ない」の、「ない」で、「ない」の、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」で、「ない」、「ない」、「ない」、「ない」、「ない」、「ない」、「ない」、「ない」 | なく検定補講期間を設けていることなどに ると思われる。 適切に伝えられている。 うからのきめ細かい取り組みが評価されて に、より具体的な指導が行われていると実 が、前年比でプラスになっているもの】 。 易する部活がでるなど、相乗効果で部活動 ていると思われる。 れている。 負けるなどして、生徒が抱える悩みや問題 持つことが大切である。 じめの早期発見に取り組んでいる。 明考査時には詳細調査を行うなど早期発見 学校の体制が浸透してきたと思われる。 たもの】 根ざした特色ある学校づくりに取り が春の互市を見学し、2・3学年では販売 生徒の地域への参画意識が強まったと考 ったもの】 雰囲気で学習できる。 うとしない生徒が悪影響を与えていると考 | 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 | 教員やカウンセラーが必う れる体制ができている。 部活動は活発に行われて 生徒会活動は活発に行われて 自分にとって有意義な学行 学校は地域や伝統に根さ りに取り組んでいる。 生徒に対して、学校でした。 生徒に対して、学校便した 報は適切に伝えられている。 生徒に対して、学校便した 報は適切に伝えられている。 生徒に対して、学校使したの前 ている。 学校は日頃からいじめの いる。 自分にとって、学校生活に 資格取得に向けた指導が 学習成績の評価について ている。 進路に関する情報が適切 生徒の考えは尊重されて 先生は、学習した内容が る。 | にいる。 つれている。 校行事がある。 ゲレた特色ある学校づく ご時の避難方法や連絡 などによって、学校の情 高設や設備は整備され 早期発見に取り組んで は充実している。 「充実している。 「、きまりがよく知らされ 」に伝えられている。 いる。 分かるまで教えてくれ | 76.6% 52.0% 66.7% 60.6% 63.3% 81.7% 81.3% 61.9% 56.4% 60.8% 82.5% 75.0% 81.7% 55.2% 63.1% 58.2% | 6.3% 6.5% 0.6% 7.3% 1.4% -0.9% 0.1% 4.6% -1.2% -1.3% -4.6% 2.2% 1.7% -0.3% 4.9% | | 45.7% 60.2% 60.0% 56.0% 80.3% 82.2% 61.8% 51.8% 62.0% 83.8% 79.6% 53.5% 63.4% 53.3% | 47.1% 64.5% 63.5% 63.5% 80.8% 84.6% 59.1% 49.3% 59.4% 84.8% 76.5% 74.6% 55.0% 69.5% 57.4% | 69.6% 73.4% 67.9% 72.9% 82.4% 84.7% 72.5% 63.5% 67.2% 87.8% 81.0% 79.3% 64.8% 73.8% | 55.9% 63.1% 59.6% 65.4% 78.5% 81.9% 45.5% 69.8% 87.8% 81.9% 56.9% 71.1% |

宮城県鹿島台商業高等学校

| | 0% 10% | 20% 30% 40% 50% 60 | % 70% 80% 90% 10 |
|---------------------------------------|--------|--------------------|------------------|
| 子さんの学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。 | 15.7% | 58.3% | 23.5% 2.6% |
| 徒の対して, 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われ. | 18.3% | 61,7% | 14.8% 5.2% |
| お子さんの進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。 | 22.8% | 56.1% | 19.3% 1.89 |
| 徒に対して、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができてい | 18.6% | 54.0% | 22.1% 5.3% |
| 部活動は活発に行われている。 | 18.3% | 44.3% | 25.2% 12.2% |
| 生徒会活動は活発に行われている。 | 15.9% | 59.3% | 19.5% 5.3% |
| お子さんにとって、有意義な学校行事がある。 | 18.8% | 58.9% | 19.6% 2.7% |
| 学校は、地域や伝統に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。 | 20.2% | 61.4% | 13.2% 5.3% |
| 保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。 | 33.99 | 6 47.0% | 13.9% 5.2% |
| 保護者に対して,学校便りなどによって,学校の情報は適切に伝えられている。 | 24.3% | 51.3% | 19.1% 5.2% |
| 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。 | 14.8% | 58.3% | 21.7% 5.2% |
| 学校として、いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。 | 11.6% | 42.0% | 34.8% 11.6% |
| お子さんの学校生活は充実している。 | 20.9% | 54.8% | 21.7% 2.6% |
| 資格取得に向けた指導が充実している。 | 26.1% | 59.1% | 10.4% 4.3% |
| 学習成績の評価に関する規程が周知されている。 | 14.9% | 63.2% | 19.3% 2.6% |
| 進路に関する情報が適切に伝えられている。 | 20.2% | 57.0% | 16.7% 6.1% |
| 学校は、生徒や保護者に対して、意見や要望などを聞く機会を設けている。 | 14.8% | 55.7% | 17.4% 12.2% |
| 子どもの様子や、 教員の指導力など、 授業中の様子に関心がある。 | 18.4% | 60.5% | 17.5% 3.5% |
| PTA活動に関心がある。 | 7.0% | 33.3% 45 | .6% 14.0% |
| 学校生活の様子を子どもと話題にする。 | 28.1% | 44.7% | 18.4% 8.8% |

42.1%の回収率であった(前年度71.6%)
 ・分析【肯定的評価が高いもの,伸びたもの】
 1. 学校は地域の伝統に相ずした特色をる学校づくしに取

学校は地域や伝統に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

互市やわらじまつりなどに参加したことが肯定的に評価され ている。

- 2 資格取得に向けた指導が充実している。 肯定的評価が85.2%と一番高いが、昨年比では減少している。検定補講期間の設定など資格取得に向けた体制が整っているが結果が結びついていないことも原因と思われる。
- 3 生徒や保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡 方法は伝えられている。

肯定的評価は80.9%と前年比で微増となった。

4 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指 導が行われている。 肯定的評価は80.0%であり、前年比で微減となったが、基本的生活習慣の確率に向けた指導については一定の評価を得ていると考えられる。

【肯定的評価が特に低くいもの,前年度比でマイナスのもの】

1 PTA活動に関心がある。 昨年度までは「PTA活動は活発である」との設問であったため比較はできないが、関心がある保護者が全体の半数に満たない現状であり、各種PTA行事を盛り上げていくために、内容の検討などが急務である。

 2 学校としていじめの問題に対する取り組み方針が保護 者と共有されている。
 3年連続で減少となった。生徒に対するいじめの調査は行っているものの、保護者の理解が進んでいないと思われる。

【肯定的評価は高いが,前年度比でマイナスが増えたもの】 1 お子さんの学校生活は充実している。

前年比でマイナス8.6%減少している。4分の3は肯定的に とらえているが、他は充実していないとの認識であることから、 今後、様々な場面で学校生活の充実を図る必要がある。

| | | 全体評価 | | | | | | | | |
|----|---|-------|--------|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| No | アンケート項目 | 肯定的回答 | | ± 前年 | | | | | | |
| | | (%) | 前年度比 | ^{前年} 比較 | H26 | H25 | H24 | H23 | H22 | |
| 1 | お子さんの学ぶ意欲を引き出し, 学力を身につけ られるような授業が行われている。 | 73.9% | -5.3% | Ļ | 79.2% | 79.5% | 84.4% | 74.0% | 65.9% | |
| 2 | 生徒の対して, 挨拶やマナーなどの基本的生活 習慣の確立に関する指導が行われている。 | 80.0% | -3.5% | | 83.5% | 80.9% | 81.9% | 73.3% | 76.1% | |
| 3 | お子さんの進路目標の明確化に向けた適切な指 導が行われている。 | 78.9% | -2.4% | | 81.3% | 78.1% | 84.4% | 76.2% | 70.2% | |
| 4 | 生徒に対して,教員やカウンセラーが必要な時に 相談に応じてくれる体制ができている。 | 72.6% | 0.7% | | 71.9% | 71.6% | 78.8% | 71.7% | 69.0% | |
| 5 | 部活動は活発に行われている。 | 62.6% | 2.8% | | 59.8% | 48.0% | 62.0% | 60.8% | 68.6% | |
| 6 | 生徒会活動は活発に行われている。 | 75.2% | 7.9% | î | 67.3% | 65.3% | 74.5% | 63.6% | 67.2% | |
| 7 | お子さんにとって、有意義な学校行事がある。 | 77.7% | 1.8% | | 75.9% | 80.7% | 83.5% | 73.2% | 78.1% | |
| 8 | 学校は,地域や伝統に根ざした特色ある学校づく りに取り組んでいる。 | 81.6% | 8.1% | î | 73.5% | 73.6% | 80.5% | 78.0% | 72.7% | |
| 9 | 保護者に対して, 災害・非常時の避難方法や連 絡方法は伝えられている。 | 80.9% | 0.8% | | 80.1% | 84.8% | 81.2% | 73.0% | 83.1% | |
| 10 | 保護者に対して,学校便りなどによって,学校の 情報は適切に伝えられている。 | 75.7% | -0.8% | | 76.5% | 77.5% | 76.4% | 74.6% | 74.1% | |
| 11 | 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備され ている。 | 73.0% | 2.5% | | 70.5% | 72.8% | 71.7% | 57.6% | 71.3% | |
| 12 | 学校として, いじめの問題に対する取組方針が 保護者と共有されている。 | 53.6% | -4.8% | | 58.4% | 57.2% | 73.8% | 72.3% | 67.4% | |
| 13 | お子さんの学校生活は充実している。 | 75.7% | -8.6% | Ļ | 84.3% | 78.2% | 83.1% | 80.1% | 79.8% | |
| 14 | 資格取得に向けた指導が充実している。 | 85.2% | -3.9% | | 89.1% | 92.2% | 77.7% | 90.2% | 94.2% | |
| 15 | 学習成績の評価に関する規程が周知されてい る。 | 78.1% | -3.8% | | 81.9% | 75.0% | 75.9% | 74.4% | 76.1% | |
| 16 | 進路に関する情報が適切に伝えられている。 | 77.2% | 3.1% | | 74.1% | 71.8% | 75.7% | | | |
| 17 | 学校は, 生徒や保護者に対して, 意見や要望な どを聞く機会を設けている。 | 70.4% | 3.1% | | 67.3% | 65.6% | 70.4% | 59.2% | 67.2% | |
| 18 | 子どもの様子や, 教員の指導力など, 授業中の 様子に関心がある。 | 78.9% | 13.2% | Î | 65.7% | 73.3% | 84.2% | 75.6% | 75.1% | |
| 19 | PTA活動に関心がある。 | 40.4% | -21.9% | Ļ | 62.3% | 64.6% | 66.4% | 66.7% | 52.7% | |
| 20 | 学校生活の様子を子どもと話題にする。 | 72.8% | -2.2% | | 75.0% | 80.0% | 92.0% | 83.9% | 82.5% | |

宮城県鹿島台商業高等学校

平成28年3月18日

| 教職員による評価 | | | よく出来 ている | 大体出き ている | R | あまり 出来ていない | | = 出来て いない | = わから ない | č | |
|------------------------------------|------|-------|-------------|----------------------------------|-------|---------------|------------|--------------|-------------|--------|--------|
| | 0% | 10% | 20% | 30% | 40% | 50% | 60% | 70% | 6 80% | 90 | % 10 |
| 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業をすること、 | 0.0% | 23.7% | Í | - | | 63.2 | % | | | 2.6% | 10.5% |
| 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導をすること。 | 2.6% | | | 55.3% | | | ſ. | 31 | .6% | 7. | 9% |
| 進路目標の明確化に向けた適切な指導をすること。 | 7.9% | ÷٢ | 1000 | | 68.49 | 6 | 17 | | 15 | .8% 2. | 5% 5 |
| 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制をつくること。 | 13 | .2% | | 1 | 57.99 | 6 | | Í | 18.4% | 0.0% | 10, |
| 部活動の活性化に取り組んでいくこと | 10.5 | 5% | 18.4% | | | 5 | 7.9% | | - | 5.3% | 7.9% |
| 生徒会活動の活性化に取り組んでいくこと | 5.3% | | 5 M | 57.9% | | 12204 | ĺ | | 26.3% | 5. | 3%5.3% |
| 有意義な学校行事づくりに取り組んでいくこと。 | 7.9% | \$ (| | 47.4% | | Í | | 26.3% | 5. | 3% | 13.2% |
| 地域や伝統に根さした特色ある学校づくりに取り組んでいくこと | 5.3% | | 4 | 4.7% | | í. | - <u>-</u> | 34.2% | | 5.3% | 10.5% |
| 災害・非常時の避難方法や連絡方法等について適切に伝えること。 | 7.9% | 6 | 1222 | 57.9 | 9% | | 10 | 21. | .1% | 2.6% | 10.5% |
| 学校便りなどによって、学校の情報を適切に伝えていくこと、 | | 21.1% | | | | 55.3% | | | 7.9% | 10.59 | 6 5.3 |
| 校舎やグラウンドなどの施設や設備を整備すること. | 7.9% | s (| | 57.9 |)% | | | | 28.9% | i. | 5.3% |
| いじめの早期発見に取り組んでいくこと。 | 1 | 5.8% | 200 | | 52.6% | 6 | 25 | 10 | .5% 2.6% | 18 | 3.4% |
| 生徒にとって、充実した学校生活を送れるようにすること。 | 0.0% | | 50. | 0% | | Í | | 34.2% | | 0.0% | 13.2% |
| 資格取得に向けた指導を充実していくこと。 | 13 | .2% | 1100 | 34.2% | | | 34 | .2% | | 13.2% | 5, |
| 学習成績の評価に関する規程等を生徒や保護者に知らせること | 10.5 | 5% | | 50.09 | 6 | | - f | 26 | .3% | 5.3% | 7.9 |
| 進路に関する情報を適切に伝えること。 | 7.9% | | | 55.39 | 6 | | ſ | | 31.6% | | 0.0% |
| 生徒の考えを尊重すること。 | 5.3% | | | 60.59 | 6 | | - | í, | 23.7% | 0.0% | 10.5% |
| 徒が学習した内容をしっかり理解できるよう授業づくりの工夫をすること。 | 5.3% | | 34.2% | | | | 47 | .4% | | 0.0% | 10 |
| 生徒や保護者に学校やクラスの様子をしっかりと知らせること。 | 2.6% | | 42.1 | % | | Í . | 28.9% | | 7.9% | | 15.8% |
| 授業開始前読み上げ事項やベル着を徹底すること。 | 5.3% | | 36.8 | % |) (| - | 34.2% | - | 10 | .5% | 10.5% |
| 教育目標達成に向け授業その他教育活動に積極的に取り組むこと、 | 0.0% | | 5 | 55.3% | | | Ĺ | 26.3% | 0.0 | 0% | 15.8% |

「⑩学校便りなどによって学校の情報を適切に伝 えること。」「④教員やカウンセラーが必要なとき に相談に応じてくれる」は概ね達成しており,生徒 や保護者の肯定的評価も高い。一方で「①学ぶ意欲 を引き出し,学力を身につけられるような授業をす ること」や「⑤部活動の活性化に取り組んでいくこ と」などは,重要であるが達成していないこととと らえており,生徒や保護者の評価も肯定的評価は高 くはない。

また、「^①資格取得に向けた指導を充実してい くこと。」は生徒・保護者は肯定的評価が高いが、 教職員は達成度が低く、思うように結果が出ていな いことが現れているといえる。

| 【教職員対象】 | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|-----------|-------------|--------------|-----------|-------------|-------------|-------------------|------------|-----------|--|--|
| | | | 重要 | 要度 | | 達成度 | | | | | | |
| no | アンケート | 重要 である | やや重要 である | あまり重 要でない | 重要 でない | よく出来 ている | 大体出来 ている | あまり 出来てい ない | 出来て いない | わから ない | | |
| 1 | 学ぶ意欲を引き出し, 学力を身につけられ るような授業をすること。 | 84.2% | 15.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 23.7% | 63.2% | 2.6% | 10.5% | | |
| 2 | 挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確 立に関する指導をすること。 | 97.4% | 2.6% | 0.0% | 0.0% | 2.6% | 55.3% | 31.6% | 7.9% | 2.6% | | |
| 3 | 進路目標の明確化に向けた適切な指導を すること。 | 76.3% | 23.7% | 0.0% | 0.0% | 7.9% | 68.4% | 15.8% | 2.6% | 5.3% | | |
| 4 | 教員やカウンセラーが必要な時に相談に 応じてくれる体制をつくること。 | 78.9% | 21.1% | 0.0% | 0.0% | 13.2% | 57.9% | 18.4% | 0.0% | 10.5% | | |
| 5 | 部活動の活性化に取り組んでいくこと。 | 76.3% | 23.7% | 0.0% | 0.0% | 10.5% | 18.4% | 57.9% | 5.3% | 7.9% | | |
| 6 | 生徒会活動の活性化に取り組んでいくこと。 | 50.0% | 50.0% | 0.0% | 0.0% | 5.3% | 57.9% | 26.3% | 5.3% | 5.3% | | |
| 7 | 有意義な学校行事づくりに取り組んでいく こと。 | 63.2% | 36.8% | 0.0% | 0.0% | 7.9% | 47.4% | 26.3% | 5.3% | 13.2% | | |
| 8 | 地域や伝統に根ざした特色ある学校づくり に取り組んでいくこと。 | 57.9% | 39.5% | 2.6% | 0.0% | 5.3% | 44.7% | 34.2% | 5.3% | 10.5% | | |
| 9 | 災害・非常時の避難方法や連絡方法等に ついて適切に伝えること。 | 78.9% | 21.1% | 0.0% | 0.0% | 7.9% | 57.9% | 21.1% | 2.6% | 10.5% | | |
| 10 | 学校便りなどによって, 学校の情報を適切 に伝えていくこと。 | 50.0% | 50.0% | 0.0% | 0.0% | 21.1% | 55.3% | 7.9% | 10.5% | 5.3% | | |
| 11 | 校舎やグラウンドなどの施設や設備を整 備すること。 | 60.5% | 39.5% | 0.0% | 0.0% | 7.9% | 57.9% | 28.9% | 5.3% | 0.0% | | |
| 12 | いじめの早期発見に取り組んでいくこと。 | 94.7% | 5.3% | 0.0% | 0.0% | 15.8% | 52.6% | 10.5% | 2.6% | 18.4% | | |
| 13 | 生徒にとって、充実した学校生活を送れる ようにすること。 | 81.6% | 18.4% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 50.0% | 34.2% | 0.0% | 13.2% | | |
| 14 | 資格取得に向けた指導を充実していくこ と。 | 71.1% | 23.7% | 5.3% | 0.0% | 13.2% | 34.2% | 34.2% | 13.2% | 5.3% | | |
| 15 | 学習成績の評価に関する規程等を生徒や 保護者に知らせること。 | 52.6% | 47.4% | 0.0% | 0.0% | 10.5% | 50.0% | 26.3% | 5.3% | 7.9% | | |
| 16 | 進路に関する情報を適切に伝えること。 | 60.5% | 39.5% | 0.0% | 0.0% | 7.9% | 55.3% | 31.6% | 0.0% | 5.3% | | |
| 17 | 生徒の考えを尊重すること。 | 39.5% | 50.0% | 7.9% | 2.6% | 5.3% | 60.5% | 23.7% | 0.0% | 10.5% | | |
| 18 | 生徒が学習した内容をしっかり理解できる よう授業づくりの工夫をすること。 | 84.2% | 13.2% | 0.0% | 0.0% | 5.3% | 34.2% | 47.4% | 0.0% | 10.5% | | |
| 19 | 生徒や保護者に学校やクラスの様子を しっかりと知らせること。 | 52.6% | 42.1% | 2.6% | 0.0% | 2.6% | 42.1% | 28.9% | 7.9% | 15.8% | | |
| 20 | 授業開始前読み上げ事項やベル着を徹底 すること。 | 68.4% | 26.3% | 2.6% | 0.0% | 5.3% | 36.8% | 34.2% | 10.5% | 10.5% | | |
| 21 | 教育目標達成に向け授業その他教育活動 に積極的に取り組むこと。 | 65.8% | 31.6% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 55.3% | 26.3% | 0.0% | 15.8% | | |